



無所属クラブ 要望書 柴橋市長へ提出

## 新型コロナウイルス感染症拡大の 第2波・第3波等への防止対策要望書

無所属クラブ は、5月臨時議会でも指摘していましたが、5月18日に、「新型コロナウイルス感染症の第2波、3波等に備える体制構築」を、柴橋正直岐阜市長に要望書として提出します。要望書内容は下記のとおりです。

岐阜市議会5月臨時議会で新型コロナウイルス感染症防止対策関連予算等が全会一致で可決されました。当面の必要とされる予算が確立されましたが、この感染症は年単位の長期にわたる対策と体制を必要としています。

つきましては、現時点で必要と思われる件を下記のとおり要望致します。

### 記

- 1 本年度の岐阜市予算全体が、平時に立てられた予算であることを認識し、イベント関連予算など新型コロナウイルス感染症を拡大する恐れがあり、実施不可能と判断できる行事は大胆に見直し、感染拡大防止優先の予算に組み替えること。柳津まつり等の予算見直しも実施すること。
- 2 国、県と関連するイベント等については、「実施不可能決定」については、国、県の決定を待つのではなく、積極的に「早期決定（不実施の）」時期を早めるよう進言を行うこと。
- 3 上記、1、2、を実施し、感染症拡大防止の業務継続の為に、予算と共に保健、医療部門等へ人的資源の配置替え等を行ない、第2波、第3波等への体制を構築すること。国の制度等で現場実態と整合しない事案について積極的に改善進言すること。
- 4 感染症に係る雇用対策では雇用期間を、来年度末ではなく1年単位とし、労働者に再就職を落ち着いて選択できる条件を作ること。

(うら面につづく)

連絡先 岐阜市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

- 5 「リーマンショック」を超えて「世界恐慌」不況に入ると報道されます。  
時間との闘いを意識して、すぐ出来る事、市全域に効果を打てる対策として、上下水道基本料金等の免除等の対策を行うこと。
- 6 失業者の増大が予想されます。市民生活を支え、教育費の軽減を図る為に、学校再開と合わせ、学校給食無償化を実施すること。
- 7 学校休校中の教育格差を改善する施策を行うこと。義務教育の等しく教育を受ける権利を保障するために、オンライン授業を行う場合は、全員が受信できる環境を保證すること。
- 8 上記、4～7、で心配される市民生活実態、格差が「いじめ」の原因とならないように施策を行うこと。感染症に関連して、親の業務が医療関係であることが「いじめ」の原因とならないように施策を行うこと。
- 9 感染症対策は、まだ、第1波です。今後の第2波、第3波に備えなければなりません。50万円の休業協力金は一回給付されましたが、市民の協力をお願いする為にも、今後の市民生活を支える財政の確保に努めること。
- 10 社会全体に行われる施策が、社会的弱者、DV被害者などに漏れなく実施されるよう常に点検・検証すること。
- 11 国保の傷病手当金の支給制度は、令和2年1月1日から実施とされている。しかし、感染の危険のある業務に従事した職員へ支給される「防疫等作業手当」の対象作業時期が令和2年4月1日からとされている。「防疫等作業手当」は、第1回新型コロナウイルス肺炎警戒本部会議が開会された本年1月28日に、適用時期を改善すること。

以 上



松原のりかず  
☎058-253-2500